



第二回 岐阜薬科大学 高次機能性食品(蜂産品) 研究講演会

日時：平成20年8月9日(土) 13:00~17:30
場所：じゅうろくプラザ(岐阜市文化産業交流センター)
大会議室(5F)
岐阜市橋本町1丁目10番地11 (JR岐阜駅直結)
TEL:058-262-0150
主催：岐阜薬科大学
後援：岐阜県、財団法人 岐阜観光コンベンション協会
講演会参加費：3,000円、懇親会参加費：5,000円

□■プログラム■□

- 13:00~13:10 開会の辞 永井 博式
*座長:原 英彰(岐阜薬科大学 薬効解析学)
- 13:10~13:40 岐阜薬科大学における蜂産品研究について 永井 博式
岐阜薬科大学
*座長:古川 昭栄(岐阜薬科大学 分子生物学)
- 13:40~14:00 ローヤルゼリー中の脂質成分による自然免疫シグナル伝達系の制御 杉山 剛志
岐阜薬科大学 微生物学
- 14:00~14:20 新たな機能性の探索~蜂産品の血管新生阻害作用~ 伊豆田 洋志
岐阜薬科大学 薬効解析学
*座長:竹内 洋文(岐阜薬科大学 製剤学)
- 14:20~14:40 花粉荷の有用成分とその機能 丸山 広恵
アピ株式会社 長良川リサーチセンター
- 14:40~15:00 蜂の子の機能性 高畑 宗幸
小林製薬株式会社 中央研究所
- 15:00~16:00 <<<休憩&ポスターセッション>>>
*座長:飯沼 宗和(岐阜薬科大学 生薬学)
- 16:00~16:40 [特別講演 1]
沖縄産プロポリスとその起源植物の化学 熊澤 茂則
静岡県立大学 食品栄養科学部 食品生命科学科 食品分析化学
*座長:森 裕志(岐阜薬科大学 微生物学)
- 16:40~17:20 [特別講演 2]
アピセラピーからアピメディカへ 松香 光夫
玉川大学 学術研究所
- 17:20~17:30 閉会の辞 永瀬 久光
- 17:50~ 懇親会 (Dining & Cafe さくらや、じゅうろくプラザ1F、TEL:058-262-0156)

連絡先：〒502-8585 岐阜市三田洞東5-6-1 岐阜薬科大学
生体機能解析学大講座 薬効解析学研究室 岩田由子
TEL&FAX:058-237-8596 E-mail:seitai@gifu-pu.ac.jp

□■ポスター発表プログラム■□

プロポリス

1. ブラジルのプロポリスについて
田澤茂実、柿野 衛、荒木陽子（アピ榊長良川リサーチセンター）
2. プロポリスの抗アレルギー作用
岡和生¹、中村里香²、手島玲子²、中村亮介²、伊納義和³、古野忠秀³、中西 守³、三島 敏¹（¹アピ榊長良川リサーチセンター、²国立衛研、³愛院大・薬）
3. プロポリスとその成分による血管新生抑制
太田敏郎¹、国政和宏¹、安 木蓮²、熊澤茂則²、中山 勉³、加治和彦¹（¹静岡県・老化制御、²静大・食品分析化学、³静大・食品分子工学）
4. プロポリス成分による培養神経細胞の活性化
浅井友子、福光秀文、古川昭栄（岐大・分子生物学）
5. プロポリスに含まれる成分の地域間変異に関する研究
小林宗太、阿部尚仁、内山瞳、中島健一、伊藤哲朗、大山雅義、飯沼宗和（岐大・生薬学）
6. プロポリス有効活用のための難水溶性有効成分の溶解性改善手法の検討
戸塚裕一、内山博雅、竹内洋文（岐大・製剤学）
7. 虚血ストレスに対するブラジル産水抽出プロポリスの網膜神経細胞保護作用に関する遺伝子解析
中島佳美¹、嶋澤雅光²、成田幸夫³、三島 敏³、原 英彰^{1,2}（¹岐大・薬効解析学、²岐大・生体機能分子学、³アピ榊長良川リサーチセンター）

ローヤルゼリー

8. ローヤルゼリーの内分泌系への影響
成田幸夫¹、太田象三¹、鈴木和道¹、松本一朗²、阿部啓子²、三島 敏¹（¹アピ榊長良川リサーチセンター、²東大農生科・応生化）
9. ローヤルゼリー由来デセン酸の細胞増殖に及ぼす影響
坂下真也、直井国子、酒々井真澄（岐大・薬物治療学）
10. ローヤルゼリー成分による神経幹細胞の分化促進
古川昭栄¹、服部徳子^{1,2}、福光秀文¹、三島 敏²（¹岐大・分子生物学、²アピ榊長良川リサーチセンター）
11. マウス肥満細胞およびその反応に及ぼすローヤルゼリーの影響に関する検討
山下弘高、東 明香、中野祥行、田中宏幸、永井博弐、稲垣直樹（岐大・薬理学）
12. ローヤルゼリー主要脂肪酸（10-ヒドロキシ2-デセン酸）による難吸収性薬物の吸収促進効果
伊藤美奈、岡 和生、坂本 貴、三島 敏（アピ榊長良川リサーチセンター）

デセン酸

13. デセン酸の環境発がん物質の代謝活性化に対する影響
立松憲次郎、森 幸雄（岐大・放射化学）
14. 抱合酵素発現と活性に対するデセン酸の促進作用
立松憲次郎、森 幸雄（岐大・放射化学）
15. デセン酸誘導体の抗酸化能の評価
原 宏和、神谷哲朗、足立哲夫（岐大・臨床薬剤学）
16. リポタンパク質酸化に対する 10-ヒドロキシデセン酸の抑制効果
松永俊之、原 明（岐大・生化学）

17. 抗がん剤による末梢神経障害に及ぼすデセン酸の影響
中村光浩¹、根本 聡²、原 明²、土屋照雄³、坂野喜子⁴（¹岐大・医薬品情報学、²岐大・生化学、³岐大・病院薬学、⁴岐大院・医・細胞情報学）

その他蜂産品

18. 酵素処理「蜂の子」の有用性
柿野 衛、丸山広恵、荒木陽子（アピ榊長良川リサーチセンター）

その他高次機能性食品

19. 健康食品ニーム葉エキスのアデイボネクチン産生促進と高分子方アデイボネクチン比率への影響
坪井 誠、高橋達治、富松 愛、津田友香、前田宗紀、アルナシリイダマルゴダ（一丸ファルコス株）
20. クルミ種皮ポリフェノールの肝保護作用
下田博司¹、田中潤司¹、福田寿之²、伊東秀之³、波多野力³、吉田隆志⁴（¹オリザ油化株、²ポーラ健康科学研、³岡山大院・医歯薬、⁴松山大・薬）
21. イチゴ種子抽出物のマウス皮膚構成成分の合成遺伝子発現に及ぼす作用
田中潤司¹、単少傑¹、菊池光倫¹、笠島直樹²、金田 幸²、下田博司¹（¹オリザ油化株、²就実大・薬）
22. メンマコブ、マイタケ、モズクから抽出した多糖体配合成分の抗腫瘍効果について
野村篤志、後藤晶一、安武俊一（日本製薬工業株）
23. 天然由来成分のインシュリン抵抗性改善作用の検証
渡邊雄二、渡辺大輔、河原努、安武俊一（日本製薬工業株）
24. キク科植物 *Calea urticifolia* 成分による preconditioning は Nrf2/ARE 経路活性化を介した酸化ストレス応答を増強させる
浜田奈々子¹、梅村 賢¹、藤田泰典¹、伊藤智広¹、赤尾幸博¹、野澤義則¹、松浦信康²、飯沼宗和³、伊藤雅史¹（¹岐阜県国際バイオ研・長寿・老化研究部、²岡山理科大・理、³岐大・生薬学）
25. パナキサントンの実用化に向けた試み
赤尾幸博、野澤義則（岐阜県国際バイオ研、パナキサントン研究会）
26. 霊芝の抗アレルギー作用についての検討
山田佳史、伊藤友一、山下弘高、田中宏幸、永井博弐、稲垣直樹（岐大・薬理学）
27. 健康食品素材としてのセンナ茎について
酒井英二、高梨真樹（岐大・薬園）
28. 網膜神経細胞障害に対する CoQ₁₀ の保護作用
嶋澤雅光¹、中島佳美²、井口勇太²、西 雅裕²、大坪一政³、原 英彰^{1,2}（¹岐大・生体機能分子学、²岐大・薬効解析学、³旭化成ファーマ株）
29. 網膜障害に対するビルベリーエキスの作用
松永 望¹、力石裕一¹、今井俊佑¹、井口勇太¹、嶋澤雅光²、横田 繁³、原 英彰^{1,2}（¹岐大・薬効解析学、²岐大・生体機能分子学、³株わかさ生活）